



桜小ホームページ
もご覧ください

目指す児童像
たくましい子
考える子
働く子
思いやりのある子



学校だより
令和6年度 第11号
宇都宮市立桜小学校



年度末となってきました

1月中は暖かな冬だ感じていましたが、正に立春とは名ばかりという感じで、2月に入るところから厳しい寒さが続いていました。寒波が長く居座り、毎日のように雪のニュースが続き、春を待ち遠しく感じています。桜小では感染症の広がりはなく、児童は元気に学校生活を送っています。卒業式まで1か月を切り、6年生を送る会が行われたり、卒業式の練習が始まったり、年度末に向けての様々な行事が進んでいます。今年度をしっかりと締めくくり、期待や希望をもって進学や進級ができるよう支援してまいります。



《 冒険活動教室を実施しました 》



5年生が1月30日（木）から2月1日（土）まで、2泊3日の冒険活動教室に参加しました。1日目は園内写真オリエンテーリングと榛名山登山、2日目はイニシアティブゲームと杉板焼き、3日目は火おこしと野外おやつづくり（チュロス）を行いました。班のメンバーと活動を共にして、目的を達成するためには協力し合うことが大切であることを学び、皆で成し遂げて達成感、充実感を共有することができました。この冒険活動教室を経て、5年生は一回りも二回りも大きく成長しました。年度末のこの時期、5年生は6年生から最高学年としての役目を引き継いでいきます。冒険活動教室での経験を生かして、学校の中心として活躍し、さらに成長を遂げてほしいと思います。



《 クラブ見学を行いました 》

2月6日（木）の6校時、3年生が来年度のクラブ活動を選択する際の参考にできるように、クラブ見学を行いました。7つのクラブを回りながら、上級生から活動内容の説明を聞いたり、体験したりしました。4年生からのクラブ活動がとても楽しみです。



《 お知らせ 》



2月14日（金）の授業参観・学級懇談会では、お忙しい中お集まりいただき、大変お世話になりました。子供たちの今年度の成果、成長が御覧いただけたかと思います。卒業や修了に向けて、子供たちがこれまでの学習・生活の成果や課題を振り返り、そして、自分の成長を実感して、次の学年に向けた準備ができるように指導してまいります。

さて、懇談会の際にお知らせしましたが、改めて、令和7年度の学校運営について3点をお伝えいたします。

① 学級の編成替え、クラス替えについて

これまで学級編制替えは3年生と5年生に進級するときに行いましたが、2学級以上の学年は、来年度から毎年、学級編成替えを行います。人間関係に広がりをもたせ、毎年新鮮な気持ちと、新たな環境で学年をスタートさせたいと考えています。中には環境の変化や人間関係の構築が苦手な児童もいるかもしれませんが、一人一人の特性に配慮しながら、これまで以上に、児童相互で関わり、互いに認め合い、協力し、切磋琢磨する機会を増やして、力を伸ばしていきます。

② 給食費の改訂について

いろいろな物価の高騰が続いており、給食の食材費も同様で、非常に苦しい状況です。宇都宮市から小学生一人当たり2,410円の補助があり、今年度は何とかやっていける見込みです。今後も食育を推進し、安心安全で、子供たちが「おいしい。」と言ってくれる給食を提供していくために、物価の上昇を見込んで、令和7年度の給食費については、700円を上乘せして、月額 低学年は5,300円、中学年は5,400円、高学年は5,500円とさせていただきます。

③ 土曜授業について

土曜授業は、12月に行う全市一斉の土曜授業の1回とします。その際に全学年「引き渡し訓練」を行う予定ですが、1年生は早い時期に一度実施しておいた方がよいので、5月の通常の授業日に、1年生のみの引き渡し訓練を実施いたします。

御理解をいただき、今後とも御支援・御協力をいただけますよう、どうぞよろしくお願いいたします。

《 「6年生を送る会」を行いました 》



2月20日（木）に6年生を送る会を行いました。各学年から、歌や演奏のプレゼントをしたり、キャッチボールや大縄跳びの回数を6年生に挑戦したり、これまでの感謝や卒業・進学に対するお祝いの気持ちのこもった、趣向を凝らした出し物が行われました。6年生からは、お返しの寸劇や歌など、「さすが6年生」と思わせる演技が披露されました。6年生の気持ちはしっかりと下級生に受け継がれ、6年生にとって、また一つ、桜小でのいい思い出ができたことでしょう。

6年生を送る会は、5年生が中心となって準備を進め、会場準備や会の進行を行い、会を成功させることができました。大変お疲れ様でした。これから桜小を引っ張っていく学年として、大いに期待しています。

